



# 園だより わあーい わあーい

令和元年12月2日号  
社会福祉法人敬愛信の会 上山あい保育園  
発行責任者：園長 會田 以久子

上山の冬の風物詩「干し柿棚」にオレンジ色の紅柿が輝いています。薄っすら雪化粧した蔵王の山々を眺めながら散策したり、園庭や原っぱいっぱいに駆け回ったりして遊んでいます。

生活発表会に向けて練習もがんばっています。たくさん的人が見ている中でステージに上がり、踊ったり、一人でセリフを言ったり動作したりするのはとても勇気のいることです。得意な子もいれば、恥ずかしがり屋で苦手な子もいます。みんなで練習を重ねて自信をつけるようにして本番を迎えます。おうちの方が見に来てくれるのも励みになります。どうぞ去年より成長したところを見て褒めてあげてください。がんばった過程の様子も話題にして褒めてあげると、また次の一步を踏み出す意欲につながると思います。

園内には子ども達の楽しい作品が展示されています。どの作品からも自分なりに表現しようとする思いが伝わってきます。楽しかったことや感動したことをそのまま絵にしようという気持ちを大事にしています。どうぞご覧ください。



今年も上山南中学校の3年生全員が保育実習に来てくれました。楽しみにしていた以上児はこの日、欠席0です。園児の嬉しそうな顔と、中学生のお兄さんお姉さんの、童心に返ったような笑顔で遊んでくれる姿が印象的でした。

1年を通じて原っぱを貸していただき、お世話になっている西郷地区公民館にきらきら組さんが代表してお礼に行ってきました。四季の遊びをテーマにして描いた絵をプレゼントしてみんなで心を込めて「ありがとうございます！」

11月のかもしかクラブは上山警察署からおまわりさんにもおいでいただき、横断歩道のわたり方や交通安全のお話を聞きしました。パトカーも見せていただきました。園児から「どうすると逮捕されるのですか？」の質問も出ました。



2歳児給食参加  
11月8日(金)

初めてのステージ発表で「きのこ」の歌を元気に披露しました。給食には自分たちで抜いてもみをして作ったカブの漬物も。「おいしそうー」の笑顔です。



1歳児給食参加  
11月29日(金)

お家の方と一緒にわらわい遊びをして、にこにこ笑顔いっぱいでした。びょんびょんさんが畑で抜いたカブのみそ汁もおいしくいただきました。

# 12月の行事予定



- 2日（月）身体測定（3・4・5歳児）安全点検 支援センター休み（～12/7まで）  
 3日（火）生活発表会総練習 「みんなのうた」親子練習2回目  
 4日（水）身体測定（0・1・2歳児）「みんなのうた」親子練習3回目  
 5日（木）主食・副菜選択食（5歳児）  
 6日（金）第13回生活発表会 お弁当の日  
 9日（月）支援センタークリスマス会 支援センター休み（12/10～1/5日まで）  
 11日（水）誕生会  
 12日（木）かもしかクラブ  
 13日（金）土曜保育申し込み用紙配布 おさがりボックス設置  
 18日（水）災害訓練  
 19日（木）感謝の会  
 20日（金）冬至のおやつ 外ズック持ち帰り日 土曜保育申し込み締め切り日  
 24日（火）クリスマス会  
 26日（木）口座振替日  
 27日（金）年越し給食 布団・着替え袋・内ズック持ち帰り日  
 29日（日）休園（～1月3日まで）

12月29日から1月3日まで休園となります。感染症などにかからないように、交通事故などに合わないように気を付けて、ご家族のみなさまと楽しい年末年始をお過ごしください。



## 保健衛生関係功労者山形県知事表彰受賞

11月25日に表彰式がありました。安全でおいしく心のこもった給食は本園の自慢です。アレルギーへの配慮、毎月開催の保育士と給食部の意見交換会、年間を通しての栄養指導、畑の収穫野菜を使ったクッキングや季節・行事にちなんだ給食作りを大切に続けていきます。



七五三の  
お祝い給食

## 今 大切に育てたい目に見えない力「非認知的能力」 ～「あいあいファーム」の活動を活かして0歳から育てます～

文字を読み書きしたり計算したりという、目に見えて知的に賢くなったと感じる認知的な能力に対して、「あきらめずにやり遂げる」「挑戦したり工夫したりする」「我慢する」「みんなと協力する」「感情をコントロールする」などの目には見えない力を『非認知的能力』と言います。これらは「学びに向かう力」となるもので、就学前に育てたい大事な力として関心が広がっています。

本園では、周辺の環境を生かした自然散策と畑の活動を行っていますが、「季節や自然を五感で体感する」「わくわくしたり興味を持ったりする」「自分で気づいたり発見したりする」「命の尊さや感謝する気持ち」「共感し合う体験」など、活動のねらいをしっかり持って意識して子ども達に関わりながら、こうした大切な力を育していくようにしたいと思っています。



「柿いっぱいだねー。干し柿だよ。」と0歳児に語りかけながらお散歩。

1歳児が初めてのカブ抜きに挑戦。不思議そうに見ています。

2回目の草取りツアー。「大根に栄養が行きますように」と声をかけながら。

4歳児が2度目の大根掘り。「この前より長く太くなってる！」と歓声。